



まつかぜ

令和6年6月13日発行 発行者 齋藤孝之



かんがえる子 なかよくする子 げんきな子

水と緑と心の豊かな上松山小学校

引渡訓練！大変お世話になりました。

6月の花と言えば「あじさい」ですね。今、校庭の南側に、真っ白な可憐な花を咲かせています。遠くからでも目立つので、教室からも見えるほどです。

さて、6月5日(水)に、「避難訓練」とそれに引き続き「引き渡し訓練」を実施しました。学校は、安全でなければいけません。子どもたちの命を守ること、そして保護者の皆様に確実に子どもたちをお渡しすることが第一です。子どもたちは経験していませんが、私たち教職員や保護者・地域の皆様は東日本大震災を経験しました。私も、アスファルトが波のよううねる光景や家屋を囲う塀が崩れる様子が、今でもはっきりと脳裏に浮かびます。震源地に近い地域では地震からの津波によって犠牲となった子どもたちもいました。あの東日本大震災から13年が経過し、世間では、少しずつ防災の意識も薄れてきているようにも感じられます。しかし、私たちは、あの震災を経験したからこそ、その時の教訓を、そしてその時の思いを後世に伝える必要がなければなりません。私たちが子どもたちを守るとともに、子どもたちが自分の命を自分で守る力を養うことが大切なのだと思います。そんな思いで、避難訓練や引き渡し訓練を実施いたしました。保護者の皆様には、本当にお忙しい時期の実施でご迷惑をおかけいたしました。ご理解・ご協力をいただき、本当にありがとうございました。余談となりますが、待っているときに、子どもたちが保護者を見つけたときの、“安心感いっぱい笑顔”は忘れられません。



避難訓練・引渡訓練 6月5日(水)

避難訓練と引渡訓練を実施しました。5時間目には、地震の際の学校や学校以外での避難の仕方について学習し、その後、震度5強以上の地震が発生したと想定して避難訓練を行い校庭の南側に避難し、そのまま保護者の皆様へ引き渡すという流れです。子どもたちも引き締まった表情で、真剣に参加することができました。



プール清掃 5月31日(金)

5年生は低学年プールとその周辺、6年生は大プールとその周辺を掃除しました。ブラシで床や歩行路を磨いたり、周辺の排水溝をきれいにしたりと、一生懸命に働き、きれいなプールに仕上げることができました。



リコーダー講習 6月7日(金)

3年生にとって初めてのリコーダーです。講師の先生の指示に従って、長く吹いたり、タンギングをつかって吹いたり、しっかりと音を出してリコーダーに慣れ親しむことができました。



朝会(校長講話) 5月29日(水)

「感謝と思いやりの心」について話をしました。相手の心を温かくする魔法の言葉「ありがとう」の話、そして「天国と地獄の長い箸」から、天国が相手への優しさにあふれた国だという話です。



児童集会(委員会活動紹介) 5月22日(水)

本校には、10の委員会があります。22日の朝の児童集会では、各委員会の中心となる委員長さんたちが集まり、仕事の内容を説明したり、他の児童へのお願いなどを話したりしました。



校内陸上記録会(さくらスタジアム) 6月11日(火)

5・6年生の「校内陸上競技記録会」を実施しました。昨年度に引き続き、さくらスタジアムの陸上競技場です。ふかふかの芝生の上で準備体操を行い、タータンの走路や専門の幅跳びやボール投げのピットを使って、自分の自己記録に挑戦します。校庭よりも走りやすいと言いながら、精一杯運動する姿を見せてくれました。

